

# 高分子講演会（東海）

## 主題＝量子ビーム散乱法による高分子ナノ構造解析の展望

**趣旨** 高分子材料が示すマクロな物性や機能の発現を理解する上で、高分子が織りなす異なる空間スケールでの構造とダイナミクスを明らかにすることが重要である。特に nm スケールでの構造やダイナミクスを非破壊で観測する有力な手段として、X 線や中性子など量子ビームをプローブとする小角散乱法・反射率法が利用される。本講演会では、湿潤など様々な試料環境でのその場測定、薄膜や多成分試料に対する適用など、量子ビーム散乱法による高分子のナノ構造解析に取り組んでおられる講師をお招きし、最新の研究成果をご講演いただきます。

**主催** 高分子学会東海支部

**協賛** 日本化学会，日本ゴム協会，日本接着学会，日本表面真空学会，日本中性子科学会，日本分析学会，日本放射光学会，日本レオロジー学会

**日時** 2026 年 7 月 23 日（木）13:25～16:55

**会場** 三重大学工学部大会議室（三重県津市栗真町屋町 1577）

**交通** 近鉄名古屋線「江戸橋駅」より徒歩 15 分

<https://www.eng.mie-u.ac.jp/map/index.html>

### プログラム

13:25-13:30 開会挨拶

13:30-14:30

「反射率法による高分子吸着層の構造解析」

宮崎 司（京都大学 成長戦略本部 量子ビーム研究部門）

14:40-15:40

「数理科学と中性子散乱の融合が切り開く多成分系ナノ構造解析」

眞弓 皓一（東京大学 物性研究所）

15:50-16:50

「放射光 X 線利用による高分子構造解析」

山本 勝宏（信州大学 工学部 物質化学科）

16:50-16:55 閉会挨拶

**参加要項** 1) 定員 100 名 2) 参加費 無料 3) 申込方法：氏名，所属，連絡先（住所，電話番号，電子メールアドレス），高分子学会会員の方は会員番号を明記の上，電子メールにてお申し込み下さい。

**申込先** [514-8507]三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学 大学院工学研究科 鳥飼 直也

E-mail : [ntorikai@chem.mie-u.ac.jp](mailto:ntorikai@chem.mie-u.ac.jp) Tel/Fax : 059-231-9431